

2018年3月 県教委発表 教職員の働き方改革プラン

香川教育

発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
kakyoso@kakyoso.com
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
組合員の購読料は組
合費に含む

- ① 時間外勤務が月45時間を超える教職員数を現状の半数以下とする。
- ② 時間外勤務が月80時間を超える教職員をゼロにする。

実効性のある改革を！

学校の勤務実態

〈全体的な概況〉
 ◆学校現場での勤務時間の客観的な把握ができていない。
 ◆時間外勤務が月80時間を超える長時間勤務を行っている教職員が相当数存在する。また、副校長・教頭の勤務時間が長くなっている。
 ◆時間外の業務内容としては、授業準備や成績処理、部活動が主な要素であり、特に中学校、高等学校においては、部活動は休日出勤の原因となっている。
 ◆マンパワーの不足や香小研・香中研が一因であることにも言及。

めざすところ

①時間外勤務が月45時間を超える教職員数を現状の半数以下とする。
 ②時間外勤務が月80時間を超える教職員をゼロにする。

取組む方向性

- (1)業務の適正化
- ・勤務状況の正確な把握
 - ・業務の精査・役割分担の見直し
 - ・事業のスクラップアンドビルド
 - ・多忙化解消に向けた人員や

香教組ホームページ
http://kakyoso.com/

県教委は2018年3月「教職員の働き方改革プラン」を発表しました。このプランの中で掲げている取組みは、2018年度から2020年度の3年間とされています。

- (2)業務の効率化
- ・ICT化の推進
 - ・校務分掌の見直し

- (3)学校運営の改革と意識改革
- ・管理職の的確なマネジメント
 - ・教職員の意識改革
 - ・「チームとしての学校」という理念の共有

- (4)保護者・地域への理解促進
- ・学校と地域との連携協働を進める
 - ・保護者地域住民等と理解を得る

県教委による取組み

- (1)業務の適正化に関すること
- 新しい学習指導要領の円滑な実施や児童生徒の問題行動等など、学校が直面する諸課題に積極的に対応するため指導体制の充実を図る。
 - 部活動指導員やスクールサポートスタッフの配置を推進する。
 - スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置の推進
 - 退職・離職教員の効果的な活用を図るため、講師候補者のデータベース構築に努める。
 - 学校における業務改善に係る

- (2)業務の効率化に関すること
- オンライン研修環境を整備し、教職員の研修に係る負担軽減や臨時的任用・産育休中などの教職員に対する研修機会を提供。
 - 県教育センターのホームページを充実させ、教職員の業務に関する内容や活用できる情報をわかりやすく提供。
 - 各市町の導入する校務支援システムの共通化の共同研究。
 - 若手教職員の育成・OJTの充実とサポート体制の整備。
 - 校務運営に参画できる事務職員の育成のための研修の充実。
 - 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の効率的・効果的な運営のための積極的な情報提供。

- (3)学校運営の改革と意識改革に関すること
- 労働安全衛生対策に関するオンライン研修などの活用と心身の健康管理への意識づけ。
 - 衛生委員会の年間計画の作成を進め、衛生委員会の活動の充実の必要性について周知啓発を行う。
 - 年次休暇の取得の促進や育児休暇などの取りやすい職場づくりに努める。総勤務時間の短縮を図る。

- (4)国への政策提言・要望
- 教職員定数の改善や義務標準法の改正等による教職員数の拡充が早期実現するよう要望する。
 - 部活動指導員・スクールサポートスタッフ、特別支援教育支援員、学校史よの配置にかかわる財政支援制度の拡大について要望する。
 - 市町やPTAなどの違憲を踏まえ積極的に政策提言や要望を行う。

- (5)国への政策提言・要望
- 教職員定数の改善や義務標準法の改正等による教職員数の拡充が早期実現するよう要望する。
 - 部活動指導員・スクールサポートスタッフ、特別支援教育支援員、学校史よの配置にかかわる財政支援制度の拡大について要望する。
 - 市町やPTAなどの違憲を踏まえ積極的に政策提言や要望を行う。

- (6)働き方改革の前提となる勤務時間の客観的な把握（全校種）
- ①働き方改革の前提となる勤務時間の客観的な把握（全校種）
 - ②部活動に関する休業日・活動時間の設定（中・高）
 - ③夏季休業中における学校閉庁日の設定（全校種）
 - ④夜間・休日における留守番電話対応などの導入（全校種）

重点的に取り組む事項

- ①働き方改革の前提となる勤務時間の客観的な把握（全校種）
- ②部活動に関する休業日・活動時間の設定（中・高）
- ③夏季休業中における学校閉庁日の設定（全校種）
- ④夜間・休日における留守番電話対応などの導入（全校種）

小黑板

◆高松市のICカードを導入し、出勤簿への押印も必要だ。東かがわ市は出勤簿への押印は廃止された。高松市のTicompassは各種公簿を含む帳簿が電子化された。指導要録は、電子タイプライプだけでよいが、出席簿は電子化されたにも関わらず、紙媒体への記入も必要だ。校内の児童の取り組みも教員の過重負担になり、取り組みの重なりから廃止を訴えても、

やめられないとまらない

「昨年までやっていた」「保護者の理解が得られない」などの理由で継続されることが多いと聞く。学校現場では、子どものためという理由で、ビルトの連続で辞めることができなかつた。ようやく、県教委の働き方改革プランでもスクラップ&ビルトの文言が入った。絵に描いた餅にならないように県教委に対し要望を続けていきたい。▼小中学校の管理責任は市町教委だ。今回、県の提案も市町教委の取り組みまでかなり突っ込んでいます。▼市町教委や各学校の取り組みの様子を香教組へ知らせて欲しい。プランは実行して初めて効力が出る。子どもたちと教職員の笑顔のために

◆「チームとしての学校」を意識し、学校単位での働き方改革に積極的に取り組む学校を検証する制度を検討。

◆「チームとしての学校」を意

◆県教委自ら働き方改革

◆保護者・地域・地元企業に

◆働き方改革の重要性や方

◆保護者・地域・地元企業に

◆働き方改革の重要性や方

◆保護者・地域・地元企業に

◆働き方改革の重要性や方

◆保護者・地域・地元企業に

◆働き方改革の重要性や方

◆保護者・地域・地元企業に

◆働き方改革の重要性や方

◆保護者・地域・地元企業に

◆働き方改革の重要性や方

◆保護者・地域・地元企業に

◆働き方改革の重要性や方

◆保護者・地域・地元企業に

つながり、学ぶことが大切！青年部総会&活動報告会

4月22日 香教組青年部は2017年度の活動報告とともに、新しい役員体制と2018年度の活動計画について話し合い、決定しました。

活動に参加して

沖縄平和学習に参加しました。戦争・基地問題に特化したツアーでした。特化しないと見えないことがある。特化してみないと気付かないことがある。視野を広げてみるこの大切さを学びました。また、同じ事象のとらえかたが出身県の置かれている状況や歴史によって全く違うことも知りました。香川県にいただけでは分からないことがたくさんあると思いました。(O)

全国青年教職員学習交流集会in福島に参加しました。福島原発事故の被災の現実を知り、たくさんの方のことを考えました。復興は少しずつ進んでいるようですが、まだまだです。それにもかかわらず、復興支援が終わろうとしていることや福島県内の移住でも原発事故被害地域からの皆さんへの差別やいじめがあることなど現地へ行かなければわからないことがたくさんありました。(T)

沖縄平和学習に参加しました。辺野古に建設される基地に小豆島の土が使われることを沖縄で知り、びっくりしました。身近なところ、知らないところでのいろいろなことが起こっていることがわかり、もっとたくさん知りたいと思いました。(S)

青年部の様々な活動に参加して、知らなかったことをたくさん知ることができました。以前、青年部の会で教員として「知らないことは罪」だと先輩に言われたが、「知らないのは当たり前、知ろうとしないことが罪なのだ」という言葉を実感した1年間でした。(F)

おかしー！と声をあげて

いじめなのかからかいなのか、いじめであれば大変なことになると職場で声をあげたのに、管理職は向き合おうとしませんでした。香教組支部と本部から県教委や市町教委へ相談してもらいました。早い段階で県教委や市教委からの働きかけがあり、学校全体で子どもたちを見守ろうという体制を取ることができました。心配した子どもは不登校にならずに「学校が大好き！」と言って進学していくことができました。解決へのきっかけ作りになったと思います。組合に相談してよかったです。(S)

組合の先輩方のアドバイスや協力で教諭としてスタートすることができました。自分がしてもらったことを還元していきたいと思っています。(I)

職場の人間関係に悩み、組合に相談しました。今思えば、八つ当たりをされただけだと思います。当時は、本当に悩み病気休暇寸前まで追い込まれました。支部や本部の人が、校長や町教委と粘り強く交渉してくれました。時間ばかりかかりましたが、人事異動や指導で改善が図られました。あの頃のことを思えば今は天国です。組合という相談できるところがあってよかったです。(S)

第2回パワーアップ学習会のご案内

2019年度教員採用選考試験に向けて対策講座を開催します。1人でできない「集団面接」の練習もします。ぜひ、お誘いあわせの上ご参加ください。

- 1 日時 6月10日(日)10:00~12:00
 - 2 場所 高松テルサ 大会議室
 - 3 参加費 300円(資料代)
- どなたでも参加できます。直接会場にお越しください。

教職員の助け合い・教職員のための

全教共済に加入を！

- 総合共済 ○火災共済 ○生命共済 ○医療共済
- 傷害共済 ○教職員賠償責任共済
- くらしの賠償責任共済 ○年金共済

お問合せ

香川教済 (087-867-4797<香教組会館内>)

○全教自動車保険

お問合せ

香川そんぽセンター (087-802-0555<香川高教組内>)

青年部のお世話係です！

よるのしぐさお願ひごしたしほす

部長 渡辺保典 (高松・香南小学校)
副部長 佐野祐也

執行委員 (仲多度・長炭小学校)

高木安代 (高松・三木中学校)

栗田英欣 (坂出・坂出小学校)

白川明子 (三豊・豊浜中学校)

森岡 大 (三豊・麻小学校)

十河沙也加 (仲多度・満濃中学校)

二川綾介 (高松・国分寺南部小学校)

みんなでレベルUP！

採用選考試験勉強会始まっています！

高松会場 5/8 5/22 6/5 6/19 7/3

丸亀会場 5/2 5/16 5/30 6/13 6/27 7/11

大川会場 5/8 5/22 6/5 6/19 7/3

三豊会場 5/1 5/15 5/29 6/12 6/26 7/10

いずれも19:00~21:00 資料代100円

※どなたでも参加できます。

詳細は、香教組HPをご覧ください。